

令和2年度栄村教育委員会
活動の点検・評価報告書

令和3年9月
栄村教育委員会

栄村教育委員会活動の点検及び評価について

平成19年6月に学校教育法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律、教育職員免許法及び教育公務員特例法の教育三法が改正され、改正教育基本法の新しい教育理念を踏まえた地方教育行政が行われることとなりました。

さらに、平成26年12月には地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部が改正され、教育委員長と教育長の一体化など教育委員会の責任体制の明確化が図られることになりました。

これらの改正で、教育委員会が効率的な教育行政を推進し、説明責任を果たしていくために、教育委員会は自らの権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務付けられました。

以上のことから、栄村教育委員会は、令和2年度の主要な施策や事務事業の取り組みについて点検及び評価を行い、報告書として作成しましたので、提出します。

令和3年9月3日

栄 村 教 育 委 員 会

令和2年度教育委員会活動の自己点検・評価に関する報告

点検・評価項目

- ① 教育委員会の設置、委員及び会議に関する事
- ② 就学相談委員会に関する事
- ③ 育英資金に関する事
- ④ 学力向上に関する事
- ⑤ 学校施設等の整備に関する事
- ⑥ 社会教育、公民館に関する事
- ⑦ 青少年健全育成に関する事
- ⑧ 社会体育に関する事
- ⑨ 文化財等に関する事
- ⑩ 村誌編纂事業に関する事
- ⑪ 保育園に関する事
- ⑫ 栄村学童クラブに関する事

点検項目① 教育委員会の設置、委員及び会議に関する事

事務概要 ・教育委員会の会議は、毎月1回の定例会及び必要に応じて臨時会を開催

評 価 ○ 教育委員会の会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に規定するもののほか、栄村教育委員会会議規則の定めるところにより行っている。

会議では、各学校の状況、児童生徒の様子や国・県、近隣市町村の教育行政の動向など最新の教育情報の把握に努めながら、栄村教育の推進に努めている。今後も、教育の政治的中立性・継続性・安定性を確保しつつ、将来的な教育体制や幼児教育の充実に向け、力を注ぎたい。

新型コロナウイルス感染対策として、村内の小・中学校は、令和2年3月2日から春休み等を挟み5月24日まで臨時休校の措置を講じた。この間、小規模校の長所を活かして、学年ごとに分散登校を実施しながら、学習の遅れに対応した。しかし必要とする授業時数を確保するため、小学校は13日間、中学校は10日間夏休み期間を短縮した。新型コロナウイルスに対して、国及び県のガイドラインを参考に栄村における新型コロナウイルス感染症対策基本方針と保育園及び小・中学校の臨時休業に関する基準を定め対応した。

点検項目② 就学相談委員会に関すること

事務概要 ・ 就学対象児童及び在校児童生徒の適切な就学指導
・ 就学相談委員会は 10 人の委員で構成し、年 2 回開催した。また、就学相談委員会調査員会（サテライト会）は 6 人で構成し、4 回の会議を開催

評 価 ○ 就学相談委員会は、障がいのある幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた最もふさわしい教育のあり方を総合的に判断して「学びの場」について検討し、教育支援の方向を決める組織である。しかしながら、それぞれの実情は多種多様で、極めてデリケートでもあり、複雑である。インクルーシブ教育の理念を大切にしながら、さらに教育・医療・保健・福祉等関係機関との連携を強化し特別支援教育の充実を図りたい。

点検項目③ 育英資金に関すること

事務概要 ・ 令和 2 年度末基金総額 46,555,440 円
・ 令和 2 年度末貸付総額 17,447,000 円
・ 令和 2 年度中の貸付額 2,040,000 円

評 価 ○ 貸付状況は、令和 2 年度の貸付者は 7 名で、内訳は高校生 2 名、高等専門学校生 2 名、大学生 3 名となっている。また、2 年度中の償還者は 21 名であった。

基金全体の運営状況は、良好な状況を保っている。今後、基金の余剰金の活用についての研究が必要と考える。

令和 3 年 3 月 31 日現在、償還期限以降も納付している滞納者は 4 名で、毎年一定額を納めていただいている。学校を卒業後、社会人となって様々な個別の事情により償還期限までの納付が困難な場合は面談等を行うなどして分納による滞納解消に努めている。

点検項目④ 学力向上に関すること

事務概要 ・ 学力向上委員会の設置
・ 民間の学力検査実施（年 2 回 ベネッセ）
・ 夏期研修会、授業研究会の開催

評 価 ○ 本村では校長会主宰の「学力向上委員会」を平成 11 年度から組織して、子どもたちの学力向上に取り組んでいる。平成 31 年度から民間会社の学力検査を年 2 回実施し、理解の度合いなどを調査した。また、国の GIGA スクール構想により整備したタブレット端末を授業で使用し、今後の活用について研究・検討を進めていく。各種研修会や研究授業を通じて「個に応じた教育」や「少人数教育」を追求していくとともに、市町村の枠を超えた授業研究体制・学校間の協力・連携を深めていきたい。

点検項目⑤ 学校施設等の整備に関すること

- 事務概要
- ・学校施設維持修繕の実施
 - ・GIGA スクール構想による一人一台端末の整備及び校内高速無線 LAN の整備

評 価 ○ 安全な教育施設環境の維持と改善のため、小規模な維持修繕及び改善工事を実施することができた。

また、栄小・中学校に一人一台タブレット端末の整備や校内高速無線 LAN 網を整備し、ICT を利用した授業の実施体制づくりを行った。

栄小学校の ICT を活用した他校との遠隔共同学習等の取り組みが高く評価され、時事通信社主催の教育奨励賞優秀賞に県内で初めて選ばれた。少人数でも ICT を活用することで国内外の学校との交流が可能であり、学びや交流の幅を広げることができる。

点検項目⑥ 社会教育、公民館に関すること

- 事務概要
- ・栄村歴史文化館兼栄村公民館の管理運営
 - ・総合文化祭、各種講座の開催
 - ・文化会館、図書室の管理運営

評 価 ○ 「栄村歴史文化館兼栄村公民館」は新型コロナウイルス感染対策として、5 月末まで全日休館とした。今年度来館者数は延べ 9 2 8 人の利用があった。

村民の文化活動の発表の場である栄村総合文化祭は、新型コロナウイルス感染対策からホールでの開催は難しいと判断し、文化祭期間を 1 か月設け、告知放送を活用した子どもたちの音楽発表や、診療所や役場内における収録映像の配信、また週末における文化団体による体験教室を実施した。告知放送で全村に放送したことにより、多くの村民から好評を得ることができた。

公民館講座はコロナ禍を考慮し、料理教室等を行わず、「おうち講座」として書面にて、マスクの作り方や郷土料理の作り方を配信。3 月に昨年度中止した家庭教育講座「心のだっこ」を開催し、14 家庭が参加した。

図書事業においては、H29 年に策定した「栄村子どもの読書活動推進計画」に基づき、ブックスタート事業や保育園での読み聞かせ、栄村図書室の整備を行った。また、村民が読書に親しみやすい環境を整備するため、冬期間の移動図書（2 週間に 1 度の集落巡回）を実施し、利用者 212 名、724 冊の貸出を行った。冬季間移動図書においては、昨年より利用者数が 1.3 倍増加しており、コロナ禍により自宅で過ごす時間が増加したことが影響したと考えられる。

点検項目⑦ 青少年健全育成に関すること

事務概要 ・ 栄村青少年育成協議会への補助金交付

評 価 ○ 栄村青少年育成協議会が実施した次の青少年育成活動に対して 510 千円の補助金を交付した。協議会関係者の精力的な活動に感謝したい。

◇ 自然学校の開催

(新聞発行 11 回、チャンネル放送 44 回、自然学校開催 3 回計画、実施 2 回)

村の自然や歴史文化、先人の知恵を学ぶことを通じて郷土愛と誇りを育むことを目的とした自然学校は、新型コロナウイルスにより開催できない状況が続いたため、自然や栄村の文化について紹介する「自然学校チャンネル(週 1 回)」や「自然学校新聞(月 1 回)」に取り組み、各家庭で取り組めるよう工夫した。10 月からは半日開催で自然学校を 2 回実施し、延べ 23 人の保小中学生の参加があった。

◇ 通学合宿

宿泊や調理・会食は感染のリスクが高いと判断し、中止

◇ 子どもまつり

大勢の参加者を集めるイベントは感染のリスクが高いと判断し、中止

◇ あいさつ運動 (毎月 1 回朝に 2 ヶ所で実施)

点検項目⑧ 社会体育に関すること

事務概要 ・ 各種スポーツ大会、スポーツ教室の開催
・ さかえスポーツクラブ (7 団体、会員 132 名) への支援
・ 農村広場他社会体育施設の維持管理
・ スキー場へのマレットゴルフ場設営

評 価 ○ 新型コロナウイルス感染拡大により、駅伝大会、マレットゴルフ大会を中止。感染状況を見ながら 11 月からスポーツ教室の開催を試みたが、ピラティス教室においては、3 月へ延期し実施した。スキー大会はコロナ禍により武蔵村山市からの参加はかなわなかったが、スポーツクラブの協力を得ながら盛大に行うことができた。

◇ 各種スポーツ大会

○ 第 14 回栄村駅伝大会 (中止)

○ 栄村マレットゴルフ大会 (中止)

○ 2 月 6 日 第 50 回栄村スキー大会 (参加 50 人)

◇ 各種スポーツ教室

○ ニュースポーツ教室 (囲碁ボール・ボッチャ等) 11 月 2 回実施

参加者：延べ 4 名

○ ピラティス教室 11 月 1 回※コロナの状況により 3 月へ移行

参加者：延べ 58 名 ※3 月開催時は公民館講座として開催

さかえスポーツクラブへ活動育成補助金 1,214 千円を交付した。

社会体育施設や農村広場などの適正な維持管理に努めているが、維持管理方法などの検討も進める必要がある。

点検項目⑨ 文化財等に関すること

事務概要

- ・ 栄村自然植物園、秋山郷保存民家の管理運営
- ・ 民具、古文書等の保存活用施設の整備

評 価

○ 栄村自然植物園は、北野天満温泉周辺に平成 19 年度から故石沢進先生を中心に村内に自生している多様な植物を 1 箇所を集め観察できるよう整備を行ってきた。石沢先生が平成 30 年に急逝された後は、朱雁先生が意思を引継ぎ、関係者の協力のもとに植物の育成管理に努めていただいている。また、本年度から希少動植物調査員による、蝶の食草を仮植した実験を行っており、植物だけでなく、そこに生息する昆虫観察も視野に入れた植物園運営に期待ができる。

秋山郷保存民家は、以前、地元老人クラブや隣家の方に管理を委託していたが、令和 2 年度は受け手が見つからず、近くで砂防工事を行っていたフクザワコーポレーションの厚意で施設の開閉館作業を依頼することができ、4 月下旬から 11 月上旬まで開館することができた。また茅葺屋根の耐久を高めるため、職員が月に一度保存民家へ行き、囲炉裏で火を焚く作業も行っている。来館者は延べ 282 名だった。

震災後に倒壊寸前の家屋から救出した民具について、これまで東部パイロットにある個人所有の車庫を借用していたが、東部保育園へ全て移動した。震災後栄村の歴史史料の調査や整理を行ってきた「地域史料保全有志の会」はコロナにより活動を行えなかった。（協力金は辞退をされた。）

平成 26 年 12 月に日本ジオパーク委員会から認定された「苗場山麓ジオパーク」の取組については、苗場山麓ジオパーク振興協議会の担当窓口を教育委員会事務局へ移管するとともに人的な体制整備として、担当者 1 名を配置して 4 年が経過した。村民への情報発信と教育的な施策の推進に努めている。

平滝の「ひんご遺跡」から出土した遺物は長野県埋蔵文化財センターの調査が終了し報告書が発刊された。昨年 7 月から出土品 90 点をこらっせで常設展示している。

点検項目⑩ 村誌編纂事業に関すること

事務概要

- ・ 書名印刷製本業者の決定
- ・ 村誌販売価格の決定

評 価 ○ 平成29年度から5か年計画で村誌編纂事業に着手している。昨年度は新型コロナウイルス感染対策として一同に集めての執筆者会議は中止した。令和2年度は以下の事業を実施した。

・村誌編纂委員会の開催

第5回目となる編纂委員会は6月に開催し、村誌編纂事業のいままでの経過について審議した。令和3年度に村誌を発刊するため、指名型プロポーザル方式で印刷製本業者を選定し、令和2年度及び3年度の複数年契約とした。第6回目となる編纂委員会は11月に開催し、編纂事業進捗状況と今後のスケジュール、栄村誌（歴史編・自然編）の発刊・配本、村民以外の購入希望者への販売価格等について決定した。

（歴史編は3,000円/冊・自然編1,500円/冊）

・執筆者会議の開催

第4回目となる執筆者会議は新型コロナウイルス再拡大のため中止した。

・部会の開催

歴史第1部会は、11月8日に11名参加し原稿原案執筆について協議した。

歴史第2部会は、9月27日に9名参加し原稿原案執筆について協議した。

民俗部会は、11月1日に6名参加し原稿原案執筆について協議した。

自然部会は、11月27日に9名参加し原稿原案執筆について協議した。

点検項目⑪ 保育園に関すること

業務概要 ・北信保育園の管理運営

・園児数 5歳児4名、4歳児9名、3歳児7名、2歳児6名・1歳児4名
0歳児1名 計31名（当初入所者数）

途中入所児は2名（0歳児2名） 途中退所児1名（1歳児）

合計32名

・職員数 園長1名、主任1名、保育士3名、栄養士1名、パート6名（保育士4名・延長保育士1名・調理技師1名）計12名

・保育日数 284日を運営した。

・一時預かり利用 延べ5日、延長保育利用園児数 25名

評 価 ○ 新型コロナウイルスの感染対策を取りながら、畑で園児が栽培した野菜を使っの調理体験（カレー・おでん・味噌作り等）や、地域の伝統食に触れる機会（竹の子の皮むき、耳団子・ちまき・笹ずし作り見学等）を設けた。また「食育だより」で地域食材の利用について周知したり、畑の活動の写真などを展示したりして、食育への取り組みを発信した。

点検項目⑫ 栄村学童クラブに関すること

業務概要 ・月毎の利用希望の取りまとめ、指導員シフトの作成、利用料の請求、保護者・学校との連絡調整、物品等の手配をした。

・令和2年度年間開所日数 238日

・令和2年度登録児童数 29人（1年生～6年生）

・令和2年度のべ利用児童数 3,768人

・一日平均利用児童数 15.8人

・開設場所 4月～3月 栄小学校ミーティングルーム、体育館、心施の間

・開所時間 学校のある日 下校時～18時まで

学校が休みの日 8時～18時まで

評価 ○ 下校後、保護者が就労のため不在になる児童に適切な遊びと生活の場を提供し、健全な育成が図れ、安全に運営することができた。

新型コロナウイルス感染対策で、小・中学校が臨時休校となった、4.5.11月には、指導員を確保し一日開所し対応した。密を避けるため、小学校のミーティングルーム、心施の間、体育館を借用し運営を行ってきた。今後、利用児童の増加に対応するための指導員体制の見直しや青少年健全育成事業なども実施しながら安心安全な場の提供に努めていく。

令和2年度栄村教育委員会の主な会議状況

会議名等	開催期日	主な会議の内容等
4月定例教育委員会	4月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策による臨時休校（園）の決定について ・令和2年度年間計画及び主要事業について ・令和2年度教育委員会事務局体制について ・令和2年度所管委員会委員の選任状況について ・令和2年度学級編制及び学校職員体制について ・令和2年度教員住宅の入居状況について
5月定例教育委員会	5月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について ・県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について ・令和2年度飯水地方教育委員会連絡協議会総会会議事項の書面決議について ・新型コロナウイルス感染症予防に係る社会教育施設・行事等について ・新型コロナウイルス感染症対策について
6月定例教育委員会	6月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・栄村文化財保護審議会委員の任命について ・栄村宝（有形文化財）の指定について ・新規指定に向けての文化財候補 ・GIGA スクール構想関係について ・各種行事内容の変更について ・新型コロナウイルス感染症関係について
7月定例教育委員会	7月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・栄村文化財保護審議会委員の任命について ・栄村立栄小学校及び栄村立栄中学校防犯カメラの設置及び管理運用に関する要綱の制定について ・栄村立北信保育園防犯カメラの設置及び管理運用に関する要綱の制定について ・新規指定に向けての文化財候補について ・修学旅行について ・夏休みの学童クラブの開所について ・小学校運動会について ・栄村就学相談委員会による児童の就学判断について

会議名等	開催期日	主な会議の内容等
8月定例教育委員会	8月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度から使用する中学校教科書の採択について ・栄村教育委員会活動の点検・評価報告書について ・令和2年度教育委員の学校訪問計画について ・教育委員会行事等について ・9月定例議会へ上程する補正4号予算について ・新型コロナウイルス感染症に係る授業時数の確保について ・飯水地方教育委員会連絡協議会総会の書面表決結果について
9月定例教育委員会	9月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度 情報通信機器整備事業補助金に係る「GIGA スクール構想の実現に向けた計画書」について ・令和2年度 飯水地方教育委員会連絡協議会施設訪問について ・映画「いただきます」映画会の後援承諾について ・第42回栄村総合文化祭の開催について ・栄小・中学校児童数学級編成の見通しについて ・教育委員の学校訪問について ・栄村議会常任委員会から令和3年度栄村事業計画（予算樹立）に関する提言書について
10月定例教育委員会	10月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・旧振興公社解散に伴う備品の授受について ・飯水地方教育委員会連絡協議会施設訪問について ・令和2年度長野県市町村女性教育委員連絡協議会研修会の中止について ・ピラティス教室開催要項（案）について ・教育推進先進地の視察について
11月定例教育委員会	11月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度準要保護児童生徒の追加認定について ・横倉マレットゴルフ場の利活用について ・学校懇談会及び義務教育学校視察等について ・令和2年度スポーツ教室開催要領について
12月定例教育委員会	12月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・栄村立学校カメラの設置及び管理運用に関する要綱の制定について ・議案第12号 栄村立保育園防犯カメラの設置及び管理運用に関する要綱の制定について ・栄村就学相談会委員会による園児、児童の就学判断について ・コロナ対策に係る臨時休業の実施基準（案）の策定について

会議名等	開催期日	主な会議の内容等
1月定例教育委員会	1月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・旧栄村農村広場（マレットゴルフ場）への敷地内立入り許可及びスキー場マレットゴルフ場について ・栄村立小・中学校における副学籍制度について ・第50回栄村スキー大会開催要項及び令和2年度村民アルペン教室の開催要項について ・栄村就学相談会診断報告書に基づく児童就学先の決定について ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る栄村保育園区域外就学について ・マレットゴルフ場に関する条例等の改正について ・令和3年度入学通知書の送付について ・11月17日・18日臨時休業中の家庭での過ごし方について ・長野県市町村女性教育委員連絡協議会の活動休止について ・後援申請について
2月定例教育委員会	2月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度栄村教育施政方針について ・通学区域指定の変更について ・区域外就学について ・栄村教育委員会公印規程の一部を改正する規程について ・令和2年度保育園及び小・中学校卒業式及び令和3年度入学式日程等について ・令和2年度小・中学校卒業式教育委員会告示について ・栄村「稲穂を育てるコンサート」開催に伴う後援依頼について ・栄中学校インフルエンザによる学級閉鎖の経過について
3月定例教育委員会	3月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・栄村公民館長の任命について ・栄村社会教育委員の委嘱について ・栄村公民館報編集委員の委嘱について ・栄村スポーツ推進委員の委嘱について ・令和3年度教職員及び教育委員会事務局職員の人事異動について ・北信保育園 信州やまほいく認定申請について ・先進地視察学校訪問報告について ・マレットゴルフ場に関する条例等取扱いの変更について ・令和2年度「岳北地域における魅力ある高校教育に向けて」の要望書について

- ・小中入学式告示について
- ・学校給食における食物アレルギー対応マニュアルについて
- ・令和3年度 スクールバス運行計画について